



金子裕之

【一言問答】 答一、B、C、F、G、H、I 答二、(表現) 酒(理由) 酒を飲む場では普段とは違い積極的な自分がある。

表現って
そもそも何者
なんだろうか？

——話にくいとは思いますが、ズバツといきます。表現ってなんだと思う？

金子 今回、表現について議論するって聞いてただけで、「表現」って聞いてバツと思いついたのは、人に見せること。ダンスもそうだし、音楽もそうだし、文章もそうだし…。ただ、普段の生活していることが表現だって書いてある雑誌とかもあって。編集部でなんか調べた？

——表現を辞書で引くとね、「心におもつこと、感ずること、色・音・言語・所作などによって表し

出すこと。その表した形だっただけで表現だと言われると、そんな気もする。

恵美 私は、第三者に自分の存在を認めてもらいたいっていう意識が働くこと「表現」なのかなって。だから、美味しいもの食べたいとかいう自分の欲求からくるものは、一般的に「表現」とは呼ばないんじゃないかな。だって御飯食べただけじゃ自己表現にならないじゃん。やっぱり人が絡んだ時に、初めて表現になるんじゃないのかなあって。

小原 確かに、食べ物とか、自分

の生活の中で表現って、なかなか思いつかないんですけど、「こだわりをもつこと」が「表現」に繋がるとは思っていないかな、とは思っています。いまの話でいえば、「御飯を食へる」というところにも、貫きみたいなのがあって、それは表現なんじゃないかって感じがする。

——難しいですね。ちょっと観点変えましょうか。例えば、小原さんは、車やバイクが好きですよ。でも、それに関する仕事には就いていない。何故ですか？

小原 やっぱ危険を伴うものだから趣味の範囲で楽しみたいって思っています。考えてみると就職する時、適度に稼げて適度に休めて、自分の趣味の時間が持てる仕事を探してたし。だから、それを仕事にしようっていう気持ちはなかったんだらうね、最初から。

——そういう人生の選択も表現と言えるんじゃないでしょうか？

人生の選択は
表現なのか？

——せっかく学生がいるので聞いてみたいんだけど、何で大学に入ったんですか？

壺井 私は中学から慶應なんですけど、だから大学には「当然行くんだらう」と思っていました。学部を選ぶ時に、モノをつくらしたり研究したりっていうことが好きだったので理工学科を選びました。でも私は、受動的なこと、例えば大学に進学したとか、自分が簡単に出来てしまつたことを表現だと思わないんです。でも進学も能動的にやっていたら表現になるのかなって。



小さな町の大きな議論



<テーマ>
表現とは何か？



つばき 壺井



学生(慶應大学)
二十才
女子



金子 純子



会社員(営業)
二十六才
男子



めぐみ 恵美



ラジオパーソナリティ
三十三才
女子



りょうへい 良平



学生(慶應大学)
二十一才
男子

小原 ぼら



会社員(総務)
二十六才
男子

一般人同士、特に次世代を担っていく若者が、「現実」と「理想」から逃げずに真剣に議論することってかなり大切なんじゃないか？ 勿論、年長者とか、尊敬する人の意見を聞くことも大切なんだが、そればかりだと「自分で考え意見する」ただソレだけのことができなくなっていってしまうんじゃないか？

それに気づいた編集部員は、人の良い若者を半ば強引に集めてきて議論の場をつくりました。

小国日本の首都、東京。その中の小さな町で開かれた議論のテーマは、「表現とは何か？」というそれは大きなものでした。

【一言問答】 問一、表現活動だと思うものを全て選んでください！ A、ギターを弾く B、役者として演劇に出演する C、会社で働く D、絵を描く E、農業をする F、就職活動をする G、ブログをつくる H、手紙を書く I、髪型を変える J、勉強する 問二、いま「自分の表現だ」といえるものは？